

科目名	民法入門	科目分類	■第1グループ □第2グループ
			法律 学科 ■必修 □選択 学科 □必修 □選択
英文表記	Introduction of Civil Law	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年
ふりがな	たかはし ゆうすけ	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中
担当者名	高橋 佑輔	修得単位	2 単位
授業のテーマ	民法の学習内容についてのハイライト		
授業概要	講義は原則として講義形式により実施します。レジュメ等で配布する事例を通じて民法規定と問題点について考えましょう。民法の主要論点について概観するとともに、民法が日常生活にどのように関わっているのかイメージを持つことが出来るよう、可能な限り身近な題材を取り上げて講義を行います。		
到達目標	民法で問題となる点について理解し、今後の民法学習につなげることが出来る。		
授業時間外の学習	講義で扱った範囲についてテキストを読んで復習する。		
履修条件	民法を学ぶ意欲をもって取り組むこと。		
授業計画			
第1回	第1回 ガイダンス・民法とは		
第2回	第2回 なぜ権利と義務は発生するかー		
第3回	第3回 どういったとき契約は無効・取消となるかー		
第4回	第4回 他人に契約交渉の依頼はできる？ー代理ー		
第5回	第5回 時間が経つと権利は取得できる？時間が経つと義務は消滅する？ー時効ー		
第6回	第6回 物の支配とはー所有権ー		
第7回	第7回 不動産物権変動と登記ー		
第8回	第8回 担保とはなにかー抵当権ー		
第9回	第9回 借りたお金を返済できなかったらー債務不履行ー		
第10回	第10回 他人の借金を保証したらー保証債務ー		
第11回	第11回 契約を止めたいー解除ー		
第12回	第12回 自動車事故と損害賠償ー不法行為ー		
第13回	第13回 親子関係の確定ー親族ー		
第14回	第14回 相続の諸問題ー相続ー		
第15回	第15回 まとめ		
第16回	第16回 定期試験		
テキスト	『スタートライン民法総論』[第3版] (池田真朗, 日本評論社)		
参考文献・資料	講義内で適宜指示する。		
成績評価の方法	定期試験の成績(100%)に平常点を加味して最終評価する。		
成績評価基準	1～3年生: 秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(50点以下) 4年生: 優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(50点以下)		
オフィスアワー	火曜日 10:40～12:10・金曜日 13:00～14:30		
学生へのメッセージ	事例等を通じて民法の規定や論点の意味を理解し、今後の学習に生かしてください。		

